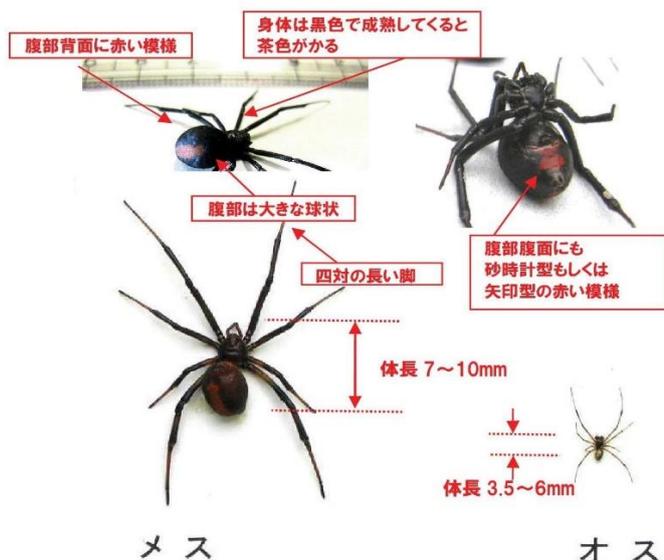


# セアカゴケグモにご注意ください!!

「セアカゴケグモ」は、オーストラリア等熱帯～亜熱帯地域を原産地とする**毒グモ**で、外来生物法で特定外来生物として指定されています。

「セアカゴケグモ」は、攻撃性もなくおとなしいクモですが、**毒を持っていますので、見つけても絶対に素手で捕まえないようにして、直ぐに市販の殺虫剤を噴霧するか、靴で踏みつぶして駆除してください。**



成体のメスは約7～10mmで、全体的に黒色又は濃い褐色です。  
特に**腹部の背の部分に赤色の帯状の模様がある**のが特徴です。  
成体のオスは約3.5～6mmで、腹部の背の部分に白い斑紋があります。  
**咬むのは主にメス**でオスによる咬傷事例は無いと言われています。

- ・ 花壇まわりのブロックのくぼみや穴、植木鉢の下、ビニールハウスなど温室
- ・ 排水溝の側面やふた(グレーチング)の裏側
- ・ クーラーなどの室外機や自動販売機との壁のすきま
- ・ 墓地の花立てや線香立てなどの石のすきま
- ・ すべり台、ブランコ等遊具の裏側 などに生息しています。

見つけたら市販の殺虫剤をかけるか、靴で踏みつぶしてください。卵のう(卵の入っている袋)は殺虫剤の効果が薄いようですので踏みつぶしてください。

卵のうの直径 6mm～

咬まれたときは**針で刺されたような痛み**を感じ、その後、咬まれたまわりが腫れ、赤くなります(痛みは次第に全身に広がることもあります)。直ちに傷口を水道水で洗い、患部を冷やしましょう(包帯や止血帯はしない方がよい)。悪化すると、全身症状(吐き気、さむけ等)が現れることもありますので、患部を冷やしなが**ら病院に行ってください。**

※ 病院に、咬まれたクモを殺して、ビニール袋等に入れて持参してください。より適切な治療につながります。

